



IT生活のすすめ

このコーナーでは、市民ITセンターで開催する講習の予定や、パソコン用語など、皆さんに役立つIT関連情報をご紹介します。

市民ITセンター ☎1101

2月2日は何の日かご存じですか？ 『情報セキュリティの日』です!!

「情報セキュリティの日」とは、「情報セキュリティに関する国民の意識・向上を目的」として、国の機関である内閣官房情報セキュリティセンターが定めたもので、毎年2月2日を「情報セキュリティの日」として、この期間の前後に全国各地でセミナーなど関連事業を行おうとするものです。

皆さんの周りのセキュリティ対策は万全ですか？インターネットは、とても便利なものです。しかし、便利が故に気を付けなくてはいけないこともたくさんあります。

●ソフトウェアの更新をしましょう!

OS (Windows) やWebブラウザ、電子メールソフトなどは、時間の経過とともに不具合が生じていきます。その不具合(弱点)を補うためソフトウェアが追加プログラムを出すことがありますので、定期的に確認し導入しましょう。

●ウイルス対策ソフトを導入する!

コンピュータウイルスとは、電子メールやホームページの閲覧によってコンピューターに侵入する特殊

なプログラムのことです。コンピュータウイルスに感染するとコンピューターが壊れるだけでなく、他人のコンピューターも感染させてしまう恐れがあります。感染しないようにするには、ウイルス対策ソフトを導入し、最新のウイルスに対応できるようにウイルス検知データを更新していく必要があります。

●ファイアウォールを設定する!

ファイアウォールとは、火災などから守る防火壁のことを呼びますが、インターネットの世界では不正なアクセスやウイルスの感染を防御することを指します。ウイルス対策ソフトによっては、ファイアウォールも導入されているソフトもあります。

"自分の身は自分で守る"情報セキュリティ対策を心掛けましょう!!

■総務省 国民のための情報セキュリティサイト

http://www.soumu.go.jp/joho_tsusin/security/index.htm

市民ITセンターにおいて、セキュリティ講座(インターネット安心利用術)を実施します。

詳しくは、本紙1月15日号と同時配布の市民IT講座チラシまたはホームページをご覧ください。

～備えあれば憂いなし～

地震 防災講座

地震発生!!

そのとき…(2)

総務課 防災係
内線224

車を運転中

揺れが大きくなると運転が困難になるため、ハンドルをしっかり握り、徐々にスピードを落とし、車を空き地か道路の左側に止めてエンジンを切りましょう。急ブレーキは事故の原因になりますので、絶対に避けましょう。



周囲の状況を観察しながら、カーラジオをつけて正確な情報を収集しましょう。また、車から離れるときは、緊急車両の通行の妨げとなった場合にすぐに車を移動できるよう、キーは付けたまま、ドアロックもしないで避難しましょう。車検証や貴重品は忘れずに持ち出し、連絡先のメモを残しておきましょう。

電車に乗っている

網棚からの落下物に注意し、つり

革や手すり

にしっかりとつかまりましょう。座っている場合は、足を踏ん張り、上体を前かがみにして雑誌やかばんなどで頭を保護しましょう。車両が停車しても勝手に降車せず、係員の指示に従って落ち着いて行動しましょう。



路上を歩いている

看板やガラスなどの落下物に注意しましょう。かばんなどで頭を守り、冷静に周りの状況を確認して、空き地や公園など安全と判断できる広い場所へ避難しましょう。また、ブロック塀などの倒壊にも注意をして近づかないようにしましょう。

